



富ばあちゃんセット（詰め合わせ）

- 本社所在地：埼玉県深谷市
- 事業概要：大豆加工品製造、販売
- 常時使用する従業員：214名
（2025年3月時点）
- 現在の売上高：37.1億円
（2025年2月期）
- 法人番号：2030001086463
- Web：https://www.tomiokafoods.co.jp/

株式会社富岡食品（食品製造業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役 社長
富岡 宏臣

伝統の味と技術革新で、新たな100年へ

大正15年創業、まもなく100周年。戦争や震災の苦境も、お客さま、地域の皆さま、そして従業員に支えられ乗り越えてきました。100億円企業への成長を通じて、私たちは創業以来の理念を実現します。

お客様へ「なつかしい美味しさ」「家庭の味」を理想に、感動を与える商品づくりを追求。コンビニのいなり寿司から、レンジで温める味付けがんもまで、毎日の食卓に寄り添い続けます。

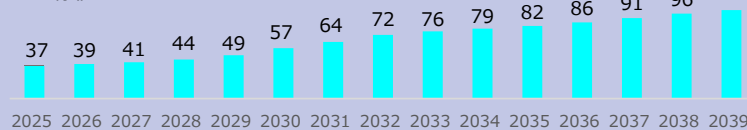
地域社会へ 100年間支えていただいた地域への恩返しとして、雇用創出と経済活性化に貢献し続けます。

従業員へ「社員に愛される企業」を第一に、年200件の改善提案が生まれる職場作り、一人ひとりの自主性を尊重。毎年の賃上げで、誇りを持って働ける会社を実現します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2039年：売上高100億円（現在37.1億円の2.7倍）の達成へ向け、年率9%程度の成長を目指します。※以下2025年までは実績、2026年以降は目標値



課題

4つの経営課題の克服

- 1.生産能力の限界突破
老朽化設備更新と2.5倍への能力拡大が急務
- 2.収益構造の改革 付加価値向上による収益性改善
- 3.市場機会の獲得
- 4.人材力の強化 130名の新規雇用と生産性50%向上

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

生産能力拡大×高付加価値化×市場深耕の相乗効果

- 1.新工場建設による生産能力増強（足利市）
2028年稼働、IoT・AI導入で生産能力2.5倍
- 2.高付加価値商品へのシフト
調理済み、簡便商品へ重点シフトで、お客様の価値と収益性を同時改善
- 3.市場深耕
既存顧客との取引深化、海外展開、SA・道の駅展開（B2C）
- 4.人材投資と生産性向上
130名新規雇用、改善活動で生産性50%向上

実施体制

継続と革新を両立する運営体制

- 1.既存の経営体制を基盤に段階的強化
毎月の取締役会で進捗管理、四半期ごとに戦略見直し
- 2.新工場（足利）
段階的配置と技術移転による確実な立ち上げ
- 3.外部支援（産学官連携）
足利市・金融機関・大学との連携強化
- 4.15年継続している改善活動
パートナー社員含む全従業員参加で年200件継続

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです